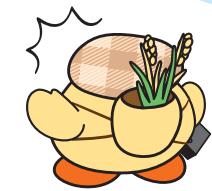


雪の事故に注意！

例年、この時期は積雪量が最も多く、春に向けて暖かくなるため、屋根の雪下ろし作業中の事故や落冰雪による事故が起こりやすくなるほか、路面状況も悪化しやすくなります。自宅での雪下ろし作業はもちろん、外出の際にも注意が必要です。

問合先 除排雪対策本部 ☎ 22-8400



- 雪下ろし事故を防ぐ -

屋根の雪下ろしは、重大な事故につながることがある非常に危険な作業です。まず、本当に雪下ろしが必要な状況か確認しましょう。やむを得ず雪下ろしを行う場合は、いま一度、作業手順や装備を確認しましょう。

詳しくは、雪下ろし安全ガイドをご覧ください。



ID: 4413

雪下ろし安全装備の貸し出し

無料

市は、屋根の雪下ろし作業中の事故を防ぐため、安全装備の貸し出しを行っています。

貸出用具 安全帯、金具付きロープ、ヘルメット

貸出日数 3日以内

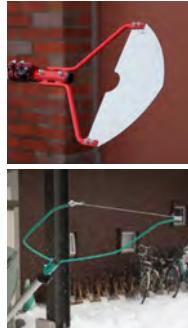
申込先 本人確認書類を持参し、防災対策室、北村・栗沢両支所、幌向サービスセンターへ

問合先 防災対策室 ☎ 35-4823

- 落冰雪事故を防ぐ -

落冰雪前は

- 雪止め、を設置している場合は、破損などがないか必ず点検・修繕する
- 高所からの落冰雪は少量でも危険なので、早めに業者に依頼するなどして処理する
- 屋根などの雪や氷、つららを落とす際は十分注意し、専用の雪庇落としなどを使用する



落冰雪後は

- 落冰雪が起きたら、事故がないかすぐに確認し、通行に支障がないよう速やかに除雪する
- 交通事故や交通障害を防ぐため、屋根からの落冰雪や敷地内の雪を道路に出さない

外出時にも注意！

- 軒下では、絶対にこどもを遊ばせない
- 軒下を通る際は、屋根からの落冰雪に注意する
- 車を停める際は、軒下を避ける

- 空き家の事故を防ぐ -

空き家は、住んでいる家と比べて雪の処理がおろそかになります。所有者は、落雪による事故や、道に雪が落ちることのないよう、定期的に空き家の様子を確認し、雪下ろしをするなど適切な管理をお願いします。

また、雪が落ちた場合は放置せず、業者に依頼するなど速やかに処理してください。

問合先 市民連携室市民連携係 ☎ 35-4267



空き家からの落雪が道をふさいでいます

- 道路での事故を防ぐ -

2月中旬から日中の気温がプラスになる日が増えますが、夜はマイナスの気温が続きます。寒暖差により路面が溶けたり凍ったりを繰り返し、路面状況が悪化しやすくなります。車道では、わだちやアイスバーン、ザクザク路面となりやすいため、車を運転する際は譲り合い、急発進・急ハンドル・急ブレーキをしないよう、路面状況に合わせ落ち着いて運転しましょう。

歩道では、転倒しないよう小さな歩幅でそろそろ歩き、時間に余裕をもって行動しましょう。

路面整正

車の往来や気温の変化により、凸凹やわだちなど路面の状態が悪いときには、凸凹を削り平らにする『路面整正』を行います。路面整正は水分を含んだ固くて重たい雪を除雪する作業です。間口にはなるべく置き雪が発生しないよう作業しますが、残った雪は各家庭で処理するよう、ご理解とご協力をお願いします。

